

2018年度JPPF強化指定ランク表

評価基準(2017年度の各自の自己ベストを基準)

Aランク	アジア標準並びにパラリンピック参加標準を突破している選手
Bランク	アジア標準を突破しているが、パラリンピック標準を突破していない選手
Cランク	アジア標準まで後10%記録を伸ばせば届く選手

合宿、海外遠征等の助成額について

Aランク	100%補助
Bランク	70%補助
Cランク	50%補助

(それぞれ、助成対象事業に対して)
(助成対象事業でない場合は、各ランクにかかわらず全額自費参加とする。)

ランクアップについて

(下記大会で出した記録は、ランクアップ対象記録となる。)

- 2018年5月12日～13日 チャレンジカップ京都
- 2019年2月2日～3日 全日本選手権
- IPC公認国際大会

2018年4月1日現在のランク

ランク	氏名	性別	階級	ジャパン カップ	世界選手 権 (メキシコ)	アジア ユース	全日本 選手権	2017 ベスト記録	アジア 標準	パラ標準	アジア 標準 突破	パラ 標準 突破
A	小林浩美	女子	45	60	55	-	-	60	55	60	○	○
	三浦浩	男子	49	127	116	-	117	127	95	105	○	○
	西崎哲男	男子	59	-	-	-	133	133	115	125	○	○
	西崎哲男	男子	54	135	135	-	-	135	105	115	○	○
	戸田雄也	男子	59	120	121	-	125	125	115	125	○	○
	宇城元	男子	80	186.5	181	-	178	186.5	140	150	○	○
	大堂秀樹	男子	88	-	160	-	168	168	140	157	○	○
	中辻克仁	男子	107	197	190	-	194	197	162	172	○	○

ランク	氏名	性別	階級	ジャパン カップ	世界選手 権 (メキシコ)	アジア ユース	全日本 選手権	2017 ベスト記録	アジア 標準	パラ標準	アジア 標準 突破	パラ 標準 突破
B	加藤尊士	男子	54	113	113	-	-	113	105	115	○	
	村井都雅夫	男子	59	115	DSQ	-	117	117	115	125	○	
	岡田有史	男子	59	110	-	-	115	115	115	125	○	
	佐野義貴	男子	65	-	-	-	127	127	125	135	○	
	佐野義貴	男子	72	140	136	-	-	140	132	142	○	
	城隆志	男子	65	132	DSQ	-	130	132	125	135	○	
	田中翔悟	男子	65	126	129	-	125	129	125	135	○	
	篠田雅士	男子	65	120	-	-	128	128	125	135	○	
	樋口健太郎	男子	72	-	-	-	136	136	132	142	○	

ランク	氏名	性別	階級	ジャパン カップ	世界選手 権 (メキシコ)	アジア ユース	全日本 選手権	2017 ベスト記録	アジア 標準	パラ標準	アジア 標準 突破	パラ 標準 突破	アジア標準に 対する持ち 記録割合
C	中嶋明子	女子	45	50	DSQ	-	-	50	55	60	×	×	90.909091
	マクドナルド山本恵理	女子	50	50	DSQ	-	53	53	57	62	×	×	92.982456
	松本崇	男子	49	86	80	-	-	86	95	105	×	×	90.526316
	奥山一輝	男子	59	95	102	107	105	107	115	125	×	×	93.043478
	竹内俊文	男子	59	105	-	-	-	105	115	125	×	×	91.304348
	光瀬智洋	男子	59	-	-	-	111	111	115	125	×	×	96.521739
	鈴木昭一	男子	72	127	-	-	125	127	132	142	×	×	96.212121
	石原正治	男子	88	125	-	-	133	133	147	157	×	×	90.47619
	馬島誠	男子	97	146	140	-	147	147	155	165	×	×	94.83871
	松崎泰治	男子	107+	135	138	135	135	138	170	180	×	×	81.176471

※ 松崎選手はアジアユース銅メダル、ジュニアで今後の伸びが期待されるため、アジア標準の90%に達していないが、強化指定Cに入れると連盟理事により決定。